

「森から世界を変える REDD+ プラットフォーム」  
ナレッジ分科会合同イベント



森林総合研究所 REDD 研究開発センター  
平成 26 年度 公開セミナー

# REDD+ プラスの 資金メカニズムとその活用

REDD+ Finance Mechanism and Its Optimum Use

2015 年 2 月 **3 日・4 日**  
両日 10:00 ~ 17:30 (開場 9:30)

東京大学伊藤謝恩ホール (東京メトロ本郷三丁目駅徒歩 8 分)

参加無料 / 日本語・英語 (同時通訳)

## ▶ 基調講演

**高村 ゆかり** 名古屋大学大学院環境学研究科 教授

**William Sunderlin** 国際林業研究センター (CIFOR) 首席研究員

## ▶ 参加申込 (1月30日締切)

登録用サイトよりお申込みください。  
<https://business.form-mailer.jp/fms/a9c737e637887>



## ▶ プログラム・詳細

<http://www.ffpri.affrc.go.jp/redd-rdc/ja/>



▶ お問い合わせ: 森林総合研究所 REDD 研究開発センター 公開セミナー 運営事務局  
国際緑化推進センター (担当: 棚橋・高橋) TEL: 03-5689-3450 メール: redd-plus@jifpro.or.jp

▶ 主催: 森林総合研究所

▶ 共催: 国際協力機構 (JICA)、国際熱帯木材機関 (ITTO)、地球環境戦略研究機関 (IGES)、国際林業研究センター (CIFOR)、総合地球環境学研究所 (RIHN)

▶ 後援: 林野庁、外務省、経済産業省、環境省、日本森林学会、日本熱帯生態学会、日本リモートセンシング学会、日本写真測量学会



# REDDプラスの資金メカニズムとその活用

REDD+ Finance Mechanism and Its Optimum Use

## ▶セミナー開催趣旨

REDD プラスのための資金メカニズムは、当初予想されたようなコンプライアンスマーケットを主体としたものから、多国間、二国間、市場、非市場を含む様々な資金や支援を組み合わせて実施する方向に向かいつつあります。こうした流れの中で、制度の複雑化や重複を避けつつ十分な資金を確保していくために、多様な資金をどのように組み合わせ、活用していくかが大きな課題となっています。一方、REDD プラス対象各国では、受け入れた国際資金を活用し、森林減少・劣化のドライバーに対処していくための、国内における体制整備と制度設計が求められています。このような背景の下、本セミナーでは、REDD プラスの資金に関する最新の国際的な動向について情報共有を図るとともに、今後の課題と展望について議論します。また、REDD プラス対象各国国内における国際資金の効率的な管理・運用に向けた制度設計、既存の国内制度や公的支援との組み合わせによる効果的なドライバー対策等に関する知見を共有し、各国の REDD プラス推進による持続可能な森林経営の実現に向けた方策について議論します。

## ▶基調講演 スピーカー紹介



高村 ゆかり  
名古屋大学大学院  
環境学研究科 教授

龍谷大学教授などを経て、2011 年より現職。国際環境法学を専門とし、京都議定書など地球温暖化に対処する国際的な法制度・政策などに関する研究を行っている。近著に『気候変動と国際協調—京都議定書と多国間協調の行方』（亀山康子との共編著、2011 年）、「経済のグローバル化における気候変動に関する国際制度の変容と貿易レジーム」『途上国から見た「貿易と環境」』（箭内彰子・道田悦代編、2014 年）などがある。



William Sunderlin  
国際林業研究センター  
(CIFOR) 首席研究員

コーネル大学で PhD（農村社会学）を取得。専門は、土地利用権、生計活動、森林減少・劣化に関する要因分析など。現在は、REDD プラスに関する比較研究プロジェクトに従事しており、近著に「Analysing REDD+: Challenges and choices、CIFOR（2012）、アリルド・アンジェールセン編著・ウィリアム・サンダリンら共編」がある。

## ▶プログラム

### ▶ 2月3日（火）

10:00 ▶開会セッション

10:20 ▶セッション 1 基調講演  
気候変動対策の資金—森林保全への適切な活用（仮題）

高村ゆかり（名古屋大学）

11:20 ▶セッション 2 REDD+ のための国際資金メカニズム—準備段階から実施へ

マリア・ホセ・サンサンチェス（UN-REDD/FAO）ほか

14:00 ▶セッション 3 REDD+ 資金の動員に向けた民間企業と NGO の役割

ピーター・グラハム（WWF International）ほか

16:10 ▶セッション 4 パネルディスカッション  
REDD+ のための国際資金スキームはどこへ向かうのか？

モデレーター：マ ハンオク（国際熱帯木材機関）

17:20 ▶閉会セッション

18:00 ▶レセプション

### ▶ 2月4日（水）

10:00 ▶開会セッション

10:10 ▶セッション 1 基調講演  
REDD+ の資金：課題と論点（仮題）

ウィリアム・サンダリン（国際林業研究センター）

11:10 ▶セッション 2 REDD+ 関連資金の管理と運用

ロマス・ガバリアウスカス  
（コンサベーション・インターナショナル）ほか

14:00 ▶セッション 3 森林保全と持続可能な森林経営に向けた  
制度設計—環境サービス支払いから—

ヘクター・アクレ・ベナビデス（コスタリカ環境省）ほか

16:10 ▶セッション 4 パネルディスカッション：REDD+ 資金の  
アクセスと活用に向けた課題

モデレーター：松本光朗（森林総合研究所）

17:20 ▶閉会セッション